

## 共同利用・共同研究拠点及び大学共同利用機関における 熊本地震被災研究者への支援について

国公立大学に附置された研究所・研究センターにおける共同利用・共同研究拠点と大学共同利用機関は、個々の大学では整備・運営が困難な最先端の大型装置や大量の学術データ、貴重な資料等を全国の研究者に提供することを通じ、大学の枠を越えた共同研究を推進しております。

これら共同利用・共同研究拠点及び大学共同利用機関においては、平成28年（2016年）熊本地震により研究活動に支障が生じている研究者・研究グループを対象に、様々な支援を行っております。

この度、国立大学共同利用・共同研究拠点及び大学共同利用機関におけるこれらの支援の取組状況を取りまとめましたので、お知らせいたします。

各取組内容につきましては、一覧に記載をいたしましたURLにアクセスいただき、個別にお問い合わせをいただきますようお願いいたします。

<担当>

研究振興局 学術機関課

大学研究所・研究予算総括係 熊谷（内線：4298）

電話 03-5253-4111（代表）

## 共同利用・共同研究拠点における熊本地震被災研究者への支援について

大学名	拠 点 名	内 容		問い合わせ先等
北海道大学	細菌やウイルスの持続性感染により発生する感染癌の先端的研究拠点	緊急の共同研究の募集	平成28年熊本地震により研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（研究分担者としての大学院生を含む）に、北海道大学遺伝子病制御研究所にて研究の場を提供するもの。（往復旅費及び宿泊費を本学旅費規則に基づいて支給）	<a href="http://www.igm.hokudai.ac.jp/public/Kumamoto.html">http://www.igm.hokudai.ac.jp/public/Kumamoto.html</a>
北海道大学	触媒科学研究拠点	緊急共同研究課題の募集	人員派遣、測定・装置支援等、要望のある支援を直接聴取し協議のうえ具体的支援を行う。	<a href="http://www.cat.hokudai.ac.jp/">http://www.cat.hokudai.ac.jp/</a>
北海道大学	低温科学研究拠点	平成28年熊本地震被災研究者支援「緊急の共同研究」	平成28年熊本地震により研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（研究分担者としての大学院生を含む）に、北海道大学低温科学研究所にて研究の場を提供するもの。（往復旅費及び滞在費を個別の状況に応じて本学旅費規則に基づいて支給）	<a href="http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/kyoudou/kyoudou2016.html">http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/kyoudou/kyoudou2016.html</a>
北海道大学	低温科学研究拠点	低温で保存する試料の預かり	平成28年熊本地震で被害を受けた公的機関より、雪氷試料や生物試料などを一定の期間、低温室で無料で預かるもの。（搬入・搬出に係る費用は自己負担）	<a href="http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/kyoudou/shiryou2016.html">http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/kyoudou/shiryou2016.html</a>
帯広畜産大学	原虫病制圧に向けた国際的共同研究拠点（原虫病研究センター）	施設の利用・技術移転研修等	被災地における大学院生の研究活動を支援するため、原虫病制圧に向けた国際的共同研究拠点（原虫病研究センター）にて研究の場を提供している。（申請書を審査の上、旅費、滞在費、技術移転に必要な消耗品費等、50万円程度を上限に負担。）	<a href="http://www.obihiro.ac.jp/~protozoa/files/2016shien.pdf">http://www.obihiro.ac.jp/~protozoa/files/2016shien.pdf</a>
東北大学	情報通信共同研究拠点	共同プロジェクト研究追加公募	平成28年6月に公募予定の共同プロジェクト研究追加公募にあたり、熊本大学への公募周知を行い、共同研究のサポート（旅費・研究費の支給）をする。	<a href="http://www.riec.tohoku.ac.jp/nationwide/">http://www.riec.tohoku.ac.jp/nationwide/</a>
東北大学	材料科学共同利用・共同研究拠点	緊急の共同利用研究	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（学生を含む）に対し、研究部共同利用研究の緊急追加募集を行い研究の場を提供する。（旅費・滞在費を拠点内規に基づき支給）	<a href="http://www-lab.imr.tohoku.ac.jp/~util/ken/index.html">http://www-lab.imr.tohoku.ac.jp/~util/ken/index.html</a>
東北大学	材料科学共同利用・共同研究拠点	緊急の材料科学分野における分析・解析支援	材料科学分野における元素分析および電子顕微鏡による構造解析を支援する。（分析費用は所内規程に基づき、拠点側が負担）	<a href="http://bunseki-core.imr.tohoku.ac.jp/">http://bunseki-core.imr.tohoku.ac.jp/</a>
東北大学	加齢医学研究拠点	研究者・大学院生の受け入れ	熊本大学発生研からの要請があり次第、研究者・大学院生を受け入れ、研究の場所と必要な試薬等の提供を行う。	<a href="http://www.imeg.kumamoto-u.ac.jp/shinsai_shien2016/">http://www.imeg.kumamoto-u.ac.jp/shinsai_shien2016/</a>
東北大学	学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点	大規模科学計算システムの無償提供	熊本地震で被災した研究者・学生に対して、サイバーサイエンスセンターの大規模科学計算システムの無償提供を実施する。	<a href="http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/">http://www.ss.cc.tohoku.ac.jp/</a>

大学名	拠点名	内 容		問い合わせ先等
千葉大学	真菌感染症研究拠点	共同利用・共同研究の臨時募集	被災した研究者に、真菌感染症研究拠点にて共同利用・共同研究のための研究の場を提供する。（旅費・消耗品費等を支給）	<a href="http://www.pf.chiba-u.ac.jp/">http://www.pf.chiba-u.ac.jp/</a>
千葉大学	真菌感染症研究拠点	菌株再提供	真菌感染症研究拠点において、被災した研究者に、震災により利用不可能となった病原真菌株および放線菌株を無償で再提供する。	<a href="http://www.pf.chiba-u.ac.jp/">http://www.pf.chiba-u.ac.jp/</a>
東京大学	基礎・応用医科学の推進と先端医療の実現を目指した医科学共同研究拠点	緊急の共同利用・共同研究	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（大学院生を含む）を対象に共同研究を募集し、本拠点での研究の場を提供する。（往復の旅費、滞在費を拠点内規に基づき支給）5月11日より募集を開始。	<a href="http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/imsut/jp/about/jointresearch/">http://www.ims.u-tokyo.ac.jp/imsut/jp/about/jointresearch/</a>
東京大学	地震・火山科学の共同利用・共同研究拠点	地震観測点の復旧	九州大学島原観測所と防災科学技術研究所が熊本地震の震源域に設置していた地震観測点が停電で観測できなくなったため、可搬型の観測機器を設置しバッテリーで稼働させた。このデータは、詳細な地震活動の把握に役立っている。	<a href="http://www.eri-u-tokyo.ac.jp/kyodoriyou/">http://www.eri-u-tokyo.ac.jp/kyodoriyou/</a>
東京大学	地震・火山科学の共同利用・共同研究拠点	緊急研究計画の取りまとめ	地元の九州大学が中心となり、熊本地震の緊急研究（科研費「2016年熊本地震と関連する活動に関する総合調査」）を実施することになったが、地震研究所の地震・火山噴火予知研究協議会企画部の調整で、地震、地殻変動、建物被害、地滑り、阿蘇火山活動、社会科学的災害調査を含む総合的な研究計画を取りまとめた。	<a href="http://www.sevo.kyushu-u.ac.jp/">http://www.sevo.kyushu-u.ac.jp/</a>
東京大学	地震・火山科学の共同利用・共同研究拠点	研究機能回復の支援	熊本地震で被災した京都大学地球熱学研究施設火山研究センター（阿蘇郡南阿蘇村）の観測網の復旧と仮事務所開設の支援要員として、地震研究所の地震・火山噴火予知研究協議会火山部会の調整により、他大学と協力して研究者をのべ13人日派遣した。阿蘇火山周辺の観測点のリアルタイム観測データの流通経路を切り替えて、全国の研究者や気象庁等の関係機関へ配信している。	<a href="http://www.aso.vgs.kyoto-u.ac.jp">http://www.aso.vgs.kyoto-u.ac.jp</a>
東京大学	地震・火山科学の共同利用・共同研究拠点	被災地における地震史資料の救出・保存	被災地では被災した家屋や蔵などに所蔵されていた史資料の損壊や廃棄が進行しており、史資料を安全な場所へ避難させて修復・整理するために、現地では歴史資料ネットワーク（通称史料ネット）が活動している。地震・火山噴火予知研究協議会の史料・考古部会が歴史地震資料の保全の緊急計画を策定し支援している。	<a href="http://siryo-net.jp/">http://siryo-net.jp/</a>
東京大学	物性科学研究拠点	共同利用中途申請の優先的受付	被害を受けられた大学関係者の研究教育活動の早期回復を支援するために、共同利用を中途申請の特別枠として随時、優先的に受付けており、通常の課題よりも優先して実施する。	<a href="http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/jointinfo/offering08.html">http://www.issp.u-tokyo.ac.jp/maincontents/jointinfo/offering08.html</a>

大学名	拠点名	内 容		問い合わせ先等
東京工業大学	先端無機材料研究拠点	被災研究者の緊急支援（共同利用・共同研究）	先端無機材料研究拠点の共同利用研究の「機動的共同研究（流動型）」制度を活用して、地震により影響を受けられた研究者・大学院生の研究活動を実施する機会を提供し、研究教育活動の早期回復を支援する。	<a href="http://www.msl.titech.ac.jp/crp_top/support_afflicted_researchers.html">http://www.msl.titech.ac.jp/crp_top/support_afflicted_researchers.html</a>
新潟大学	脳神経病理資源活用の疾患病態共同研究拠点	緊急の共同研究支援	熊本大学生命資源研究・支援センター動物資源開発研究施設への支援 当施設で進めていた新規技術開発の支援、解析用凍結胚などからの個体復元および保存等の業務を行っている。（業務に要する実験動物の購入費等を支給）	<a href="http://www.bri.niigata-u.ac.jp/joint/outline/index.html">http://www.bri.niigata-u.ac.jp/joint/outline/index.html</a>
金沢大学	がんの転移・薬剤耐性に関わる先導的共同研究拠点	寄附	熊本大学発生医学研究所教育研究支援事業への寄附	<a href="http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/symposium/facilities/">http://ganken.cri.kanazawa-u.ac.jp/symposium/facilities/</a>
名古屋大学	革新的省エネルギーのための材料とシステム研究拠点	機器の優先的利用	革新的省エネルギーのための材料とシステム研究拠点においては、名古屋大学微細加工プラットフォームでは被災された企業、大学、研究機関からの利用申請に対して、技術代行を含め、本機関の機器を優先的に利用して頂けるよう配慮を行っている。	<a href="http://nanofab.engg.nagoya-u.ac.jp/">http://nanofab.engg.nagoya-u.ac.jp/</a>
名古屋大学	革新的省エネルギーのための材料とシステム研究拠点	機器の優先的利用	革新的省エネルギーのための材料とシステム研究拠点においては、ナノテクノロジープラットフォームでは地震による直接的な影響を受けた企業、大学、研究機関からの利用申請に対して、技術代行を含め、本機関の機器を優先的に利用して頂けるよう配慮を行っている。	<a href="http://nanoplat.nagoya-microscopy.jp/">http://nanoplat.nagoya-microscopy.jp/</a>
京都大学	化学関連分野の深化・連携を基軸とする先端・学際研究拠点	追加支援希望調査	九州地区の研究代表者に、消耗品や旅費等の追加支援希望の照会を行った。	<a href="http://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/sites/research_activities/joint_research/">http://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp/sites/research_activities/joint_research/</a>
京都大学	ゼロエミッションエネルギー研究拠点	緊急の共同利用の必要性の打診	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者に、ゼロエミッションエネルギー研究拠点にて研究の場を提供、及び拠点内共同研究者との今後の計画等に関する検討を行っている。	<a href="http://www.iae.kyoto-u.ac.jp/zero_emission/">http://www.iae.kyoto-u.ac.jp/zero_emission/</a>
京都大学	自然災害に関する総合防災学の共同利用・共同研究拠点	災害調査・観測における協力・支援	震源域周辺において全国大学合同の地震・地殻変動観測に参加して地元大学（九州大学）等との連携・協力を行った。特に、地震発生直後は九州大学地震火山観測研究センターでの地震データ処理等を支援した。また、本学理学研究科の火山研究センター（阿蘇）が被災したため桜島および宮崎観測所より観測への支援、仮事務所への什器搬入等の支援を行った。	<a href="http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/">http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/</a>

大学名	拠点名	内 容		問い合わせ先等
京都大学	自然災害に関する総合防災学の共同利用・共同研究拠点	科研費（特別研究促進費）「2016年熊本地震と関連する活動に関する総合調査」申請への企画・調整	自然災害研究協議会において地元大学（九州大学）を含む自然災害研究関連機関と突発災害調査研究の科研費申請に向けての企画・調整を行った。	<a href="http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/">http://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/</a>
京都大学	数学・数理科学の先端的共同利用・共同研究拠点	研究集会等開催支援	地震の影響によって開催が困難になった研究集会等へのサポート（研究集会等の場の提供、それに伴う旅費の支給、研究計画の見直し等）を行う。	<a href="http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/~kenkyubu/kyodo/kumamoto.pdf">http://www.kurims.kyoto-u.ac.jp/~kenkyubu/kyodo/kumamoto.pdf</a>
京都大学	生態学・生物多様性科学の先端的共同利用・共同研究拠点	緊急の共同利用研究	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（大学院生を含む）に、生態学研究センター共同利用・共同研究拠点にて共同利用施設・機器の提供及び往復の旅費・滞在費のサポートを行う。	<a href="http://www.ecology.kyoto-u.ac.jp/ecology/kumamoto-2016.html">http://www.ecology.kyoto-u.ac.jp/ecology/kumamoto-2016.html</a>
京都大学	生存圏科学の共同利用・共同研究拠点	緊急の共同利用研究	大分大学（共同利用研究実施中）で実施する建物調査に関し、人員の派遣協力を行った。熊本県立大学に対しても同様の協力を行った。	<a href="http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/">http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/</a>
京都大学	生存圏科学の共同利用・共同研究拠点	緊急の共同利用研究	文部科学省からの依頼「文教施設、社会福祉施設の被災度区分判定」を被災地域の大分大学、九州大学等が実施するにあたり、調査業務に協力した。	<a href="http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/">http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/</a>
京都大学	再生医学・再生医療の先端融合的共同研究拠点	被災研究者の学会派遣旅費支援	熊本大学発生医学研究所に所属する大学院生、ポスドク研究員を対象に学会派遣旅費を支援。	<a href="http://www.frontier.kyoto-u.ac.jp/">http://www.frontier.kyoto-u.ac.jp/</a>
京都大学	再生医学・再生医療の先端融合的共同研究拠点	被災研究者の緊急支援（共同利用・共同研究）	熊本大学発生医学研究所に所属する大学院生、ポスドク研究員を対象に本研究所の設備、機器を利用した共同研究を募集し、本学規程に基づき、往復交通費、日当、宿泊費を支給。	<a href="http://www.frontier.kyoto-u.ac.jp/">http://www.frontier.kyoto-u.ac.jp/</a>
京都大学	ウイルス感染症・生命科学先端融合的共同研究拠点	被災研究者の緊急支援（共同利用・共同研究）	研究室が被災した研究者（大学院生含む）に、ウイルス研究所共同利用・共同研究拠点にて共同利用施設・機器の利用及び往復の旅費・滞在費のサポートを行う。	<a href="http://www.virus.kyoto-u.ac.jp/">http://www.virus.kyoto-u.ac.jp/</a>
京都大学	絶滅の危機に瀕する野生動物（大型哺乳類等）の保全に関する研究拠点	研究支援	当拠点が保有する熊本サンクチュアリ（熊本県宇城市）の研究施設整備と共同研究を追加で支援する。また、学術連携協定を締結している熊本市動植物園との連携と支援を強化する。	<a href="http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/">http://www.wrc.kyoto-u.ac.jp/</a>
大阪大学	蛋白質共同利用・共同研究拠点	緊急の共同研究	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（学部生・大学院生を含む）に、拠点の共同研究事業を通じて、研究の場を提供する用意をしている。（往復の旅費、滞在費を拠点内規に基づき支給）	<a href="http://www.protein.osaka-u.ac.jp/category/collaborative-research/">http://www.protein.osaka-u.ac.jp/category/collaborative-research/</a>

大学名	拠点名	内 容		問い合わせ先等
大阪大学	接合科学共同利用・共同研究拠点	緊急の共同利用研究	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（学部学生・大学院生を含む）に、接合科学共同利用・共同研究拠点の共同研究員に登録（学部学生については共同研究員の研究補助者として登録）していただくことにより、優先的に研究の場と研究設備の利用を提供する。（往復の旅費、滞在費を拠点内規に基づき支給）	<a href="http://www.iwri.osaka-u.ac.jp/index.jsp">http://www.iwri.osaka-u.ac.jp/index.jsp</a>
大阪大学	微生物病共同研究拠点	研究教育活動に関する支援要請の受け入れ	文部科学省共同利用・共同研究拠点として大阪大学微生物病研究所では、被害を受けられた研究者が研究教育活動を早期に回復できるよう、要望・提案に応じた支援を行うこととしている。	<a href="http://www.biken.osaka-u.ac.jp/newspress/news20160422.html">http://www.biken.osaka-u.ac.jp/newspress/news20160422.html</a>
鳥取大学	乾燥地科学拠点	被災大学院生の長期受入	平成28年度共同利用・共同研究テーマ採択者の東海大学農学部・松浦准教授の研究室が被災し研究の遂行に支障をきたしている。 指導大学院生3名について、乾燥地研究センター（乾燥地科学拠点）において長期的な受け入れを行い、研究の場を提供するとともに対応教員を中心とした教育・研究活動の全面的なサポートを実施することを決定した。 （往復の旅費、滞在費を大学規程に基づき支給し、拠点内ゲストハウス（宿泊施設）を3室分確保） なお、受入期間は以下のとおりである。 ・学生1名：平成28年5月13日～6月30日（48日間） ・学生2名：平成28年6月20日～10月30日（132日間×2名）	<a href="https://www.alrc.tottori-u.ac.jp/japanese/index.html">https://www.alrc.tottori-u.ac.jp/japanese/index.html</a>
岡山大学	植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点	緊急の共同利用研究の募集	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたしている研究者（学生を含む）に、植物遺伝資源・ストレス科学研究拠点にて研究の場を提供する募集を行っている。（往復の旅費、滞在費を拠点実施方針に基づき支給）	<a href="http://www.rib.okayama-u.ac.jp/collaboration/20160422.html">http://www.rib.okayama-u.ac.jp/collaboration/20160422.html</a>
徳島大学	酵素学共同利用・共同研究拠点	研究支援	研究室の被災により研究遂行に難渋している研究者（大学院生を含む）に、酵素学研究拠点での研究の場を提供する。研究材料の保管や研究機器による測定などを含む。往復の旅費と滞在費を拠点内規に基づき支給する。1件50万円を上限とする。	<a href="http://www.tokushima-u.ac.jp/ier/">http://www.tokushima-u.ac.jp/ier/</a>
愛媛大学	先進超高压科学研究拠点	課題採択に関する優遇措置	本拠点に関連する研究や学生の指導に支障の出ている方の共同利用・共同研究課題の採択、及び滞在費を含む旅費の支援を拠点内規に基づいた上で優先的に行います。	<a href="http://www.grc.ehime-u.ac.jp/">http://www.grc.ehime-u.ac.jp/</a>
高知大学	地球掘削科学共同利用・共同研究拠点	緊急の共同利用研究	研究室等が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（大学院生を含む）が、本拠点における共同利用・共同研究の場の提供を要望した場合は、優先して受け入れることとしている。（往復の旅費等の支給は無し。）また、その他の支援についても相談を受け付けることとしている。	<a href="http://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/index.html">http://www.kochi-u.ac.jp/marine-core/index.html</a>
九州大学	産業数学の先進的・基礎的共同研究拠点	研究教育活動支援	被災した数学・数理科学系の研究者および大学院生以上の若手研究者に対し、本拠点の共同利用研究事業「短期研究員」と同等の研究支援を行う。旅費、滞在費の支援は要相談。	<a href="http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/news/view/814">http://www.imi.kyushu-u.ac.jp/news/view/814</a>
九州大学	応用力学共同研究拠点	緊急共同研究課題の募集	緊急を要する共同研究に関しては随時申請を受け付ける。指導教員が研究代表者となり、大学院生や学部学生を研究協力者として共同研究を行うことも可能とする。	<a href="http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/archives/2016/news_20160509.html">http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/archives/2016/news_20160509.html</a>

大学名	拠点名	内 容		問い合わせ先等
九州大学	応用力学共同研究拠点	機器リストの公開	本研究所が通常、共同研究装置として公開しているものに加えて、貸し出し可能な機器についても個別に対応する。	<a href="http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/archives/2016/news_20160509.html">http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/archives/2016/news_20160509.html</a>
九州大学	応用力学共同研究拠点	オフィス環境提供	研究所内の訪問研究員室および訪問教授室においてオフィス環境（デスク・ネット・PC等）を提供する。	<a href="http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/archives/2016/news_20160509.html">http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/archives/2016/news_20160509.html</a>
九州大学	応用力学共同研究拠点	専門家派遣	問い合わせがあれば、個別に対応する。	<a href="http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/archives/2016/news_20160509.html">http://www.riam.kyushu-u.ac.jp/archives/2016/news_20160509.html</a>
九州大学	多階層生体防御システム研究拠点	個別研究支援事業	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者の要請に応じて、一件50万円を上限とし、個別に研究支援を行う。具体的には、サンプルの一時保管、使用できなくなった機器のかわりに当研究所の機器を用いてのサンプルの測定、大学院生の研究場所の確保などを想定している。通常が多階層生体防御システム研究拠点の共同研究の公募要領に準じて募集を行う。5月6日（金）から随時申請を受け付けている。	<a href="http://bioreg.kyushu-u.ac.jp/mib/activities_collabo_H28sien_apply_i.html">http://bioreg.kyushu-u.ac.jp/mib/activities_collabo_H28sien_apply_i.html</a>
九州大学	多階層生体防御システム研究拠点	研究機器（リスト）の提供	拠点の母体である生体防御医学研究所が中心となり研究大学強化促進事業の支援を受けて実施している生命科学研究支援プラットフォームのポータルサイトを介して、利用可能な研究機器リストを提供し、研究機器が被害を受けた研究教育機関の研究者・学生の研究が滞らないように支援する。 なお、申込者の受入、使用許可、使用料金などについては、それぞれの使用規則に基づいて実施する。	<a href="http://q-plat.bioreg.kyushu-u.ac.jp/">http://q-plat.bioreg.kyushu-u.ac.jp/</a>
長崎大学	熱帯医学研究拠点	熊本地震初期調査	長崎大学では4月20日、熱帯医学研究所の鈴木基助教など4人を熊本地震の被災地に派遣し、現地の健康状況についての初期調査を行った。	<a href="http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/info/news/news20160506.html">http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/info/news/news20160506.html</a>
長崎大学	熱帯医学研究拠点	大学院生がNPO法人ジャパンハートの活動に参加	大学院生（医師）がNPO法人ジャパンハートの一員として、熊本市内の避難所で活動を行った。	<a href="https://www.facebook.com/長崎大学熱帯医学研究所臨床感染症学分野長崎大学病院感染症内科熱研内科-1651192558432364/?ref=aymt_homepage_panel">https://www.facebook.com/長崎大学熱帯医学研究所臨床感染症学分野長崎大学病院感染症内科熱研内科-1651192558432364/?ref=aymt_homepage_panel</a>
佐賀大学	海洋エネルギー創成と応用の先導的共同研究拠点	緊急の共同利用・共同研究	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（学部・大学院生を含む）が、本拠点の共同利用・共同研究の提供を要望した場合は、優先的に受け入れ、支援する。（往復の旅費、滞在費は、拠点内規に基づき支給する）	<a href="http://www.ioes.saga-u.ac.jp/jp/collabo">http://www.ioes.saga-u.ac.jp/jp/collabo</a>
琉球大学	熱帯生物圏における先端的環境生命科学共同研究拠点	施設使用料の免除	被災地域在住または出身の研究者（大学院生を含む）が本拠点研究施設を使用する場合に、使用料を免除する。	<a href="http://www.tbc.u-ryukyuu.ac.jp/">http://www.tbc.u-ryukyuu.ac.jp/</a>

大学名	拠点名	内 容		問い合わせ先等
琉球大学	熱帯生物圏における先端的環境生命科学共同研究拠点	研究用冷凍庫のスペースの提供	冷凍保存が必要な研究試料等の一時的な保管について、無償で冷凍庫の使用を提供する。但し、物品の運搬費については委託者で負担。	<a href="http://www.tbc.u-ryukyu.ac.jp/comb/home">http://www.tbc.u-ryukyu.ac.jp/comb/home</a>
北大、東北大、東工大、阪大、九大	物質・デバイス領域共同研究拠点	熊本地震に係る緊急共同研究課題の募集	基盤共同研究と同等内容で緊急募集を行う。申し出などのある場合には展開研究Bタイプ（2研以上との共同研究を含む）も可能。 時期：随時受付 件数：適当数（但し、H27実績で熊本県からの共同研究は5研計で10件） 経費：拠点・アライアンス中央経費などより支出（今後精査）	<a href="http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/news/info/detail.php?id=75">http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/news/info/detail.php?id=75</a>
北大、東北大、東工大、阪大、九大	物質・デバイス領域共同研究拠点	オフィス環境提供	5研へ来所頂き、オフィス環境（デスク・ネット・PC等）を使用頂くことが可能。（但し、受入拠点で可能な範囲）	<a href="http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/news/info/detail.php?id=75">http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/news/info/detail.php?id=75</a>
北大、東北大、東工大、阪大、九大	物質・デバイス領域共同研究拠点	熊本地震被災者への提供可能機器リストの公開と利用希望受付	各所内共通機器の情報のHP上での開示と利用希望の受付。使用料は原則無償で、機器利用の際には各研究所の技術職員がサポート。サンプル依頼分析も可能。来所利用の場合は、旅費・滞在費の一部または全部を支援。	<a href="http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/news/info/detail.php?id=75">http://five-star.tagen.tohoku.ac.jp/news/info/detail.php?id=75</a>
東京医科歯科大、東工大、静岡大、広島大	生体医歯工学共同利用・共同研究拠点	共同研究公募期限の延長	生体医歯工学共同研究拠点の共同研究公募は平成28年5月14日に締め切ることになっているが、被災された研究者及び学生には引き続き今年度末まで共同研究応募を受け付けることにしている。	<a href="http://www.tmd.ac.jp/ibbc/">http://www.tmd.ac.jp/ibbc/</a>
東京医科歯科大、東工大、静岡大、広島大	生体医歯工学共同利用・共同研究拠点	研究スペースの提供	共同研究者のための研究スペースを用意しており、被災された研究者及び学生に柔軟に対応する予定である。	<a href="http://www.tmd.ac.jp/ibbc/">http://www.tmd.ac.jp/ibbc/</a>
広島大学 長崎大学 福島県立医科大学	放射線災害・医科学研究拠点	緊急の共同利用研究	研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者（大学院生を含む）に、放射線災害・医科学研究拠点（広島大学、長崎大学、福島県立医科大学）にて研究の場を提供している。（往復の旅費、滞在費等は拠点側で負担）	<a href="http://home.hiroshima-u.ac.jp/housai/index.html">http://home.hiroshima-u.ac.jp/housai/index.html</a>



## 大学共同利用機関における熊本地震被災研究者への支援について

機関名	内容	問い合わせ先等
人間文化研究機構	(参考) 熊本地震を期に機構の各機関並びに関係国立大学を構成員とする災害時歴史資料文化遺産保全システム検討チームを本部機構長室に設置し、災害時における歴史資料保全等に係る仕組みの検討を開始した。	(参考) <a href="http://www.nihu.jp/">http://www.nihu.jp/</a>
自然科学研究機構		
国立天文台	被災地域の大学院生に対し、研究場所の提供を行う。	(参考) <a href="http://www.nao.ac.jp/">http://www.nao.ac.jp/</a>
核融合科学研究所	被災研究者の要望に応じ検討する。	(参考) <a href="http://www.nifs.ac.jp/">http://www.nifs.ac.jp/</a>
基礎生物学研究所	「緊急の共同利用研究」・・・研究室が被災し、研究の遂行に支障をきたした研究者(*大学院生を含む)に、基礎生物学研究所にて研究の場を提供する。(往復旅費及び滞在費を内規に基づき支給) 「生物遺伝資源のバックアップ保管」・・・基礎生物学研究所IBBPセンターでは被災地域で研究されている方々の生物遺伝資源を基礎生物学研究所にてバックアップ保管を行い、緊急の個別共同利用研究と合わせて迅速な研究再開を支援。(輸送経費については、予算の範囲内で支給)	<a href="http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2016/04/19.html">http://www.nibb.ac.jp/pressroom/news/2016/04/19.html</a>
生理学研究所	被災地域の大学および研究機関の研究者を支援するため、共同利用研究特別プロジェクト研究を公募。(予算の範囲内で支給)	<a href="http://www.nips.ac.jp/release/2016/04/post_319.html">http://www.nips.ac.jp/release/2016/04/post_319.html</a>
分子科学研究所	研究教育活動の早期回復を支援するために、「緊急の協力研究」を公募。(予算の範囲内で支給)	<a href="https://www.ims.ac.jp/news/2016/04/20_3447.html">https://www.ims.ac.jp/news/2016/04/20_3447.html</a>
高エネルギー加速器研究機構	(その他) ・高エネ機構では、熊本大学をはじめとする九州地方の大学・研究機関等から放射光実験施設やJ-PARC中性子実験施設などにおいて共同利用研究者を受け入れている。	(参考) <a href="http://www.kek.jp/ja/">http://www.kek.jp/ja/</a>
情報・システム研究機構		
統計数理研究所	数学協働プログラムの2016年度ワークショップ・スタディグループに係る公募の締切りについて、熊本の関係研究者に、電子申請の締切について、1週間延期する措置をとることとし、数学協働のホームページ( <a href="http://coop-math.ism.ac.jp/">http://coop-math.ism.ac.jp/</a> )およびML・SNSでの周知を行った。また、研究所トップページ( <a href="http://www.ism.ac.jp/index.html">http://www.ism.ac.jp/index.html</a> )による周知を実施。	<a href="http://coop-math.ism.ac.jp/">http://coop-math.ism.ac.jp/</a>
国立遺伝学研究所	熊本地方地震被災地の研究者支援「緊急共同利用・共同研究」を公募し、研究室が被災し、研究遂行が困難になった研究者・学生を国立遺伝学研究所に受け入れ、研究の場を提供する。(1件につき上限50万円まで支給)	<a href="https://www.nig.ac.jp/welcome/kyoudoukenkyu/16/kinkyu-kyodo.pdf">https://www.nig.ac.jp/welcome/kyoudoukenkyu/16/kinkyu-kyodo.pdf</a>
国立情報学研究所	被災研究者の要望に応じ検討する。	(参考) <a href="http://www.nii.ac.jp/">http://www.nii.ac.jp/</a>